



第32回 地域振興賞①



かみ おお ぎ つじ が した せい さん しん りん くみ あい

上仰木辻ヶ下生産森林組合 様

- 1969年3月29日設立
- 活動範囲／仰木学区内
- 代表者／北川 小太郎 様
- 活動内容／次代を繋ぐ森林人材の育成貢献事業
- 事務局／大津市仰木2丁目 12-35
- 会員数／285名

◎活動の紹介

比叡山の山麓に位置し、平成19年から成安造形大学様と協定し仰木森林学講座を開設し現在に至っています。現在は里山フィールドワークとして年2回から3回活動しています。

活動の内容は森林体験が主で枝打ち、間伐、下草刈り、植栽、獣害対策ネットの設置等です。

森林組合の理事役員が指導いたします。点呼から始まり、作業の注意事項の徹底と服装の点検と森林具の点検、ヘルメットの着用を確認して作業に入ります。

森林の作業がいかにかつものかを体験します。森林作業のおかげで森林が守られます。

近年獣害が多発し植栽した苗木は食害にあうので、その対策に追われています。

学生さんの森林作業によって洪水や水不足にならない森に育っています。

「水源の森・生命の森として私たちの生活を支えてくれています。」

平成23年から地元仰木小学校の5年生の社会科の環境学習として協定し、山の仕事について学んでいます。

下草刈り、枝打ち、間伐、引き倒し、切断、皮むきです。作業に必要な道具の使い方を実際に使ってみて体験します。何もかも初めてで感動です。

活動を通じて里山の暮らし、生活の知恵も学びます。

大学生や小学生の皆さんと一緒に活動が出来る喜びを感じ、次世代へ繋ぐ人材が育ってくれますことを祈ります。森づくり、人づくり、まちづくりのため活動を続けます。

※掲載写真は受賞者様よりご提供頂きました。